

新型車両導入のお知らせ

飯塚地区消防本部において新型車両が導入されます。

車両は通常の火災対応はもとより、山岳における火災と救助に対応できる資機材を搭載した「山岳支援隊用消防ポンプ自動車」となります。

この消防ポンプ自動車は、道路狹隘地域において機動力が発揮できるように、3 t級ダブルキャブオーバー型、4輪駆動をベースにA-2級ポンプを搭載、車両後部に電動アシスト式ホースカー、小型動力ポンプを搭載しています。また、車両ボディー内は仕切りを設け、火災対応用の資器材と山岳支援用の資器材を常載し、1台でポンプ車と支援車の2役を兼ねるものとなっております。

配置場所は、山岳救助支援隊が所属する飯塚消防署嘉麻分署で3月下旬より運用を開始します。

新型車両導入により、住民の方々の安心・安全の確保に向け引き続き適切に対応してまいります。



全長：575cm 全幅：192cm 全高：293cm

車両総重量：6135kg 乗車定員：5人

主要資機材 バスケット担架



ロープレスキュー器具



小型動力ポンプ

